

「教えて喜田先生!」子育てに悩む パパ&ママを応援!



学校法人喜田学園 通信制課程

東林館高等学校

- ◎3年で高校卒業を目指すコース
 - ◎受験対応個別指導コース
 - ◎中学生コース・社会人コース
- 目的に合わせた幅広い学びを提供しています

福山市光南町1-1-35
TEL.084-923-4543
FAX.084-926-9607



●福山駅南口から徒歩で約10分

東林館 福山

検索

●子どもに必要な力とは？
20年前にのびのびが誕生し、世の中は大きく変化しました。成長社会から成熟社会への転換です。それまでの「みんな一緒」から「一人一人違う」という価値観へと社会全体が大きく変化したのです。一家に一台の黒電話から一人一台のスマホへ。男の子は黒、女の子は赤だったランドセルも色とりどりになりました。引き出物や香典返しは、カタログギフトが増え、働き方も様変わりし、フリーランスの人が増えました。
今後は人生100年時代になると言われ「人生80年。20年学び・40年働き・20年が老後」というモデルケースからの脱却が求められ、ライフスタイルは人それぞれに。変化の速度は速くなり、先行き不透明で、多様化も進むでしょう。
ではこのような社会の中で、子どもたちは何を身に付けるべきなのでしょう？私には、先行きが不透明だからこそ、どんな社会でも対応できる普遍的な力が求められると思います。それは「人間の素地の力」です。

●基本を大切に
人間的な素地を身に付けるには、おはよう「のあいさつや」ありがとう「こめんなさい」で感謝や謝罪の気持ちを素直に表現できることが大切です。靴をそろえ、年長者を敬い、丁寧な言葉遣いなどの礼儀作法や後片付けができることについても同様です。
このような基本的なことはとても大切です。基本ができていない人は、仕事もすっかり丁寧にならなっているのでないでしょうか。人から好感を持たれ、人から信頼され、人を大切にしている人は、基本ができています。子どもたちと関わる私たち大人の意識次第で、子どもたちの可能性は大きく伸びるのです。
本コラムも今回で12回目を迎え第1期は終了です。来月からスタートする第2期では、これまでに読者の皆様からいただいた子育てに関するご質問にお答えする形式も取り入れつつ、コラムを続けてまいります。



喜田 紘平

東林館高等学校 理事長
実践心理学カウンセラー

学び・自立支援を通して
子どもの未来を創ります